

A collection of military medals and a compass are arranged on a wooden surface. The medals include a red ribbon medal, a blue ribbon medal, and two star-shaped medals. A pair of glasses and a compass are also visible.

平成26年度

活動報告 永代神楽祭

平成26年 4月 5日

東部ニューギニア戦友・遺族会



本日の予定

- 12:30 1. 総会開会
2. 会長挨拶・時局紹介等
3. 報告事項
1) 平成25年度事業経過報告
2) 平成26年度事業予定
3) 平成25年度会計および、監査報告
4) 事業派遣報告
(1)未送還遺骨情報収集事業派遣報告
(2)政府派遣遺骨収集事業派遣報告
- 13:45 4. 総会閉会
- 14:00 5. 昇殿・永代神楽祭奉奏
- 14:40 6. 本殿退下・解散

1. 開 会

◆ 開会のことば



2. 会長あいさつ





3. 報告事項（1）

1）平成25年度事業経過報告

（1）慰霊祭等参列

- ・永代神楽祭催行
- ・靖国神社 春・秋季例大祭
- ・栃木県戦没者慰霊祭（栃木県護国神社）
- ・独工37聯隊、関係諸部隊慰霊祭（長崎県護国神社）
- ・妙徳寺（大阪）慰霊祭
- ・千鳥ヶ淵戦没者墓苑拝礼式
- ・大東亜戦争全戦没者慰霊祭（全遺協）
- ・長野県ニューギニア会慰霊祭
- ・全国戦歿者慰霊大祭（靖国神社）
- ・全国戦没者追悼式（日本武道館）
- ・千鳥ヶ淵戦没者墓苑秋季慰霊祭参列
- ・JYMA戦没者慰霊祭、活動報告会
- ・ヤボブの丘慰霊碑現況確認



(2) 未送還遺骨情報調査、遺骨帰還事業等

- ・ 第1次～第6次未送還遺骨情報調査参加
サンダウン州、東セピック州、マダン州、モロベ州
オロ州
- ・ 遺骨帰還事業参加
サンダウン州、東セピック州、マダン州、モロベ州
から、141柱帰還（オロ州収容遺骨61柱は厚労省
応急派遣にて帰還）
- ・ 東部ニューギニア帰還遺骨引渡し式参列
- ・ 厚労省・日本遺族会・本会三者担当者会議（厚労省）
- ・ 日本遺族会・本会担当者会議（九段会館）
- ・ 本会幹事会（靖国会館ほか）



(3) その他（会長事項）

- ・ 安倍総理大臣面談
- ・ 田村厚労大臣面談
- ・ 高村自民党副総裁面談

- ・ 宇都 隆史 参議院議員訪問
- ・ 水落 敏栄 参議院議員訪問

- ・ 厚労省外事室訪問

- ・ 日本遺族会訪問

- ・ 戦後 70 年特別展記念講演
『東部ニューギニア作戦』

- ・ 大東亜戦争全戦没者慰霊団体協議会 会議出席
- ・ その他の関連団体会議等出席

3. 報告事項（2）

2) 平成26年度事業予定

(1) 慰霊祭等参列

- ・ 永代神楽祭催行
- ・ 靖国神社 春・秋季例大祭
- ・ 千鳥ヶ淵戦没者墓苑拝礼式
- ・ 妙徳寺（大阪）慰霊祭（関西地区会員）
- ・ 独工37聯隊、関係諸部隊慰霊祭（長崎県護国神社）
- ・ 大東亜戦争全戦没者慰霊祭（全遺協）
- ・ 靖国神社みたま祭
- ・ 全国戦歿者慰霊大祭（靖国神社）
- ・ 全国戦没者追悼式（日本武道館）
- ・ 千鳥ヶ淵戦没者墓苑秋季慰霊祭
- ・ JYMA戦歿者慰霊祭、活動報告会
- ・ ヤボブの丘慰霊碑補修
- ・ その他



(2) 未送還遺骨情報調査、遺骨帰還事業等

実施地域	実施予定期間
マダン州ボギア、ラム川、オロ州ブナ、サナナンダ	7月19日 ～8月2日
モロベ州ワス、ワップ、ナンバリワ、テプテプ	8月30日 ～9月13日
東セピック州ボイキン、サウリ、ソナム、山南	9月27日 ～10月11日
モロベ州サラモア、カミアタム、ボブダビ、ムボ	11月15日 ～11月29日
モロベ州フィンシュハーフェン、シアルム、テプテプ	12月6日 ～12月20日
遺児による慰霊友好親善事業（東部ニューギニア第1次）	10月上旬（40人）
遺児による慰霊友好親善事業（東部ニューギニア第2次）	2月上旬（42人）
遺族による戦跡巡拝（遺児・弟妹等）	11月上旬（30人）
遺骨帰還応急派遣&情報精査派遣等	
遺骨収集帰還事業派遣（厚労省・民間団体）	

(3) その他



3. 報告事項（3）

3）平成25年度会計、監査報告

（1）会計報告

自 平成25年1月1日～至 平成26年3月31日

収入 1,317,845 円

支出 578,012 円

残高 739,833 円

1. 収入の部			
費 目	項 目	実 績	内 容
繰越金	計	624,057	
	平成24年度繰越	624,057	
永代神楽祭	計	112,000	
	会費、玉串料	112,000	平成25年4月5日
賀詞交歓、帰還報告会	計	411,500	
	平成25年度	197,500	平成25年1月31日
	平成26年度	214,000	平成26年1月30日
雑収入	計	170,288	
	寄付	140,000	会長他
	利息	108	預金利息
	川畑氏事業カンパ	30,000	（帳簿を通過したのみ）
	その他	180	
合	計	1,317,845	



2. 支出の部			
費 目	項 目	実 績	内 容
事業費	計	433,443	
	永代神楽祭	55,000	
	靖国神社祭事	15,000	桜花神楽祭、春秋例大祭
	慰霊碑維持		
	賀詞交歓、帰還報告会	160,135	平成25年1月31日
	賀詞交歓、帰還報告会	180,313	平成26年1月30日
	感謝状作成	22,995	筆耕料
団体会費協賛費	計	72,420	
	靖国神社	7,000	年賀広告
	全慰協	10,000	大東亜戦争全戦没者慰霊団体協議会
	JYMA	20,000	日本青年遺骨収集団
	各地慰霊祭	5,420	式電、祝電等
	日パ協会	30,000	川畑氏事業カンパ
総会費	計		
	資料作成		
	会場使用料他		
会議費	計		
	資料作成		
	会場使用料他		
事務費	計	51,380	
	事務局経費	40,000	
	通信・交通	1,100	往復ハガキ代
	振込み手数料		
	資料印刷代	10,280	帰還報告会配布資料
	備品・消耗品		
慶弔費	計	20,769	
		20,769	副会長葬儀
予備費	計		
合	計	578,012	



(2) 監査報告

平成25年度東部ニューギニア戦友・遺族会の
会計について、関係帳簿及び証票等を監査した
結果、適正かつ正確に処理されていたことを認
めます。

平成26年 8月14日

監事 大森陽美 印

監事 佐藤直子 印

3. 報告事項（4）

未送還遺骨情報収集事業と収容遺骨柱数 （平成18年度～平成25年度）

ア) 東・西セピック州		エ) オロ州	
調査実施回数	12	調査実施回数	6
収容遺骨柱数	385	収容遺骨柱数	179
イ) マダン州		オ) ミルンベイ州	
調査実施回数	4	調査実施回数	1
収容遺骨柱数	95	収容遺骨柱数	0
ウ) モロベ州		合計 1,297 柱	
調査実施回数	14		
収容遺骨柱数	638		



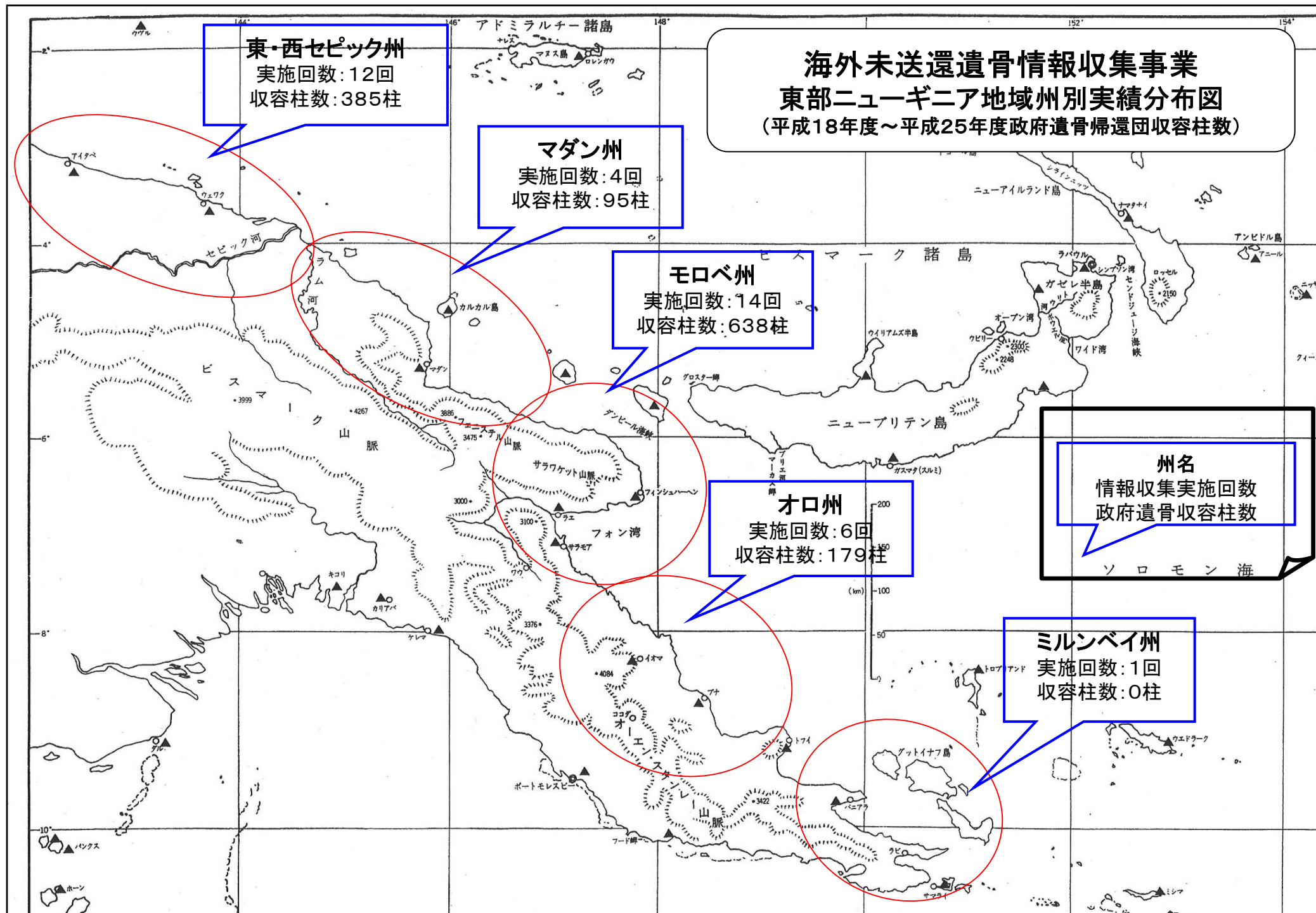
3. 報告事項（4）

政府遺骨帰還団収容柱数

（平成19年度～平成25年度）

東セツピク州	313 柱
サンダウン州	72 柱
マダン州	95 柱
モロベ州	638 柱
オロ州	179 柱
合 計	1, 297 柱





Japan War Bereaved Families Association

Japanese Soldiers Remains Research Program

Agreement on Labor Allowance

As from _____ until _____ for _____ days

Location:

Name of Group Leader:

Number of Labor:

Expenses

Labor fee:

Total Amount: _____

Date:

Signed by: _____ Signed by: _____

作業に際しての契約書

3. 報告事項（4）

4）事業派遣報告

（1）未送還遺骨情報収集事業派遣報告

- ・ 第1次 オロ州（武藤）
- ・ 第2次 モロベ州、マダン州（平山）
- ・ 第3次 モロベ州（横山）
- ・ 第4次 東セピック州（森本）
- ・ 第5次 マダン州、モロベ州（平山）
- ・ 第6次 オロ州（武藤）





平成25年度 海外未送還遺骨情報収集事業 第1次

日 程 平成25年7月27日～8月10日

訪問先 オロ州
サナナンダ、ギレオ（ギルワ）、
ブナの海岸地帯
オイビ、ゴラリ、ココダの内陸地帯

収容数 38柱



村落を訪ねて事業説明と情報収集



集团埋葬地



発掘作業



発掘作業



発掘作業



ご遺骨と遺留品



ご遺骨と遺留品



頭骨と銃弾



ブナの慰霊碑

ココダの慰霊碑



2013/08/07 16:36

ギレオの 未受領遺骨



ブナの未受領遺骨





平成25年度 海外未送還遺骨情報収集事業 第2次

日 程 平成25年9月14日～9月28日

訪問先 1) モロベ州
ワス、マラサंगा、ロインギ、ケラ
ノア、シアルム、フィンシュハーヘン、
サテルベルグ、ナバック方面等
2) マダン州
ガリ、サイドル方面

収容数 19柱





宿舎に借り上げた民家



保管中に火災に遭ったご遺骨



一面が血の海になったと言われる
スカーレットビーチ



サッテルベルグ高地遠望



弾薬庫として使われていたと言われる洞窟



ラエ（モロベ州）の野澤氏宅に仮安置



平成25年度 海外未送還遺骨情報収集事業 第3次

日 程 平成25年10月12日～10月26日

訪問先 モロベ州
ラエ～フィンシュハーヘン沿岸、フィンシ
ュハーヘン、ナンバリア、シアルム、
ラエ周辺

収容数 51柱

图 1

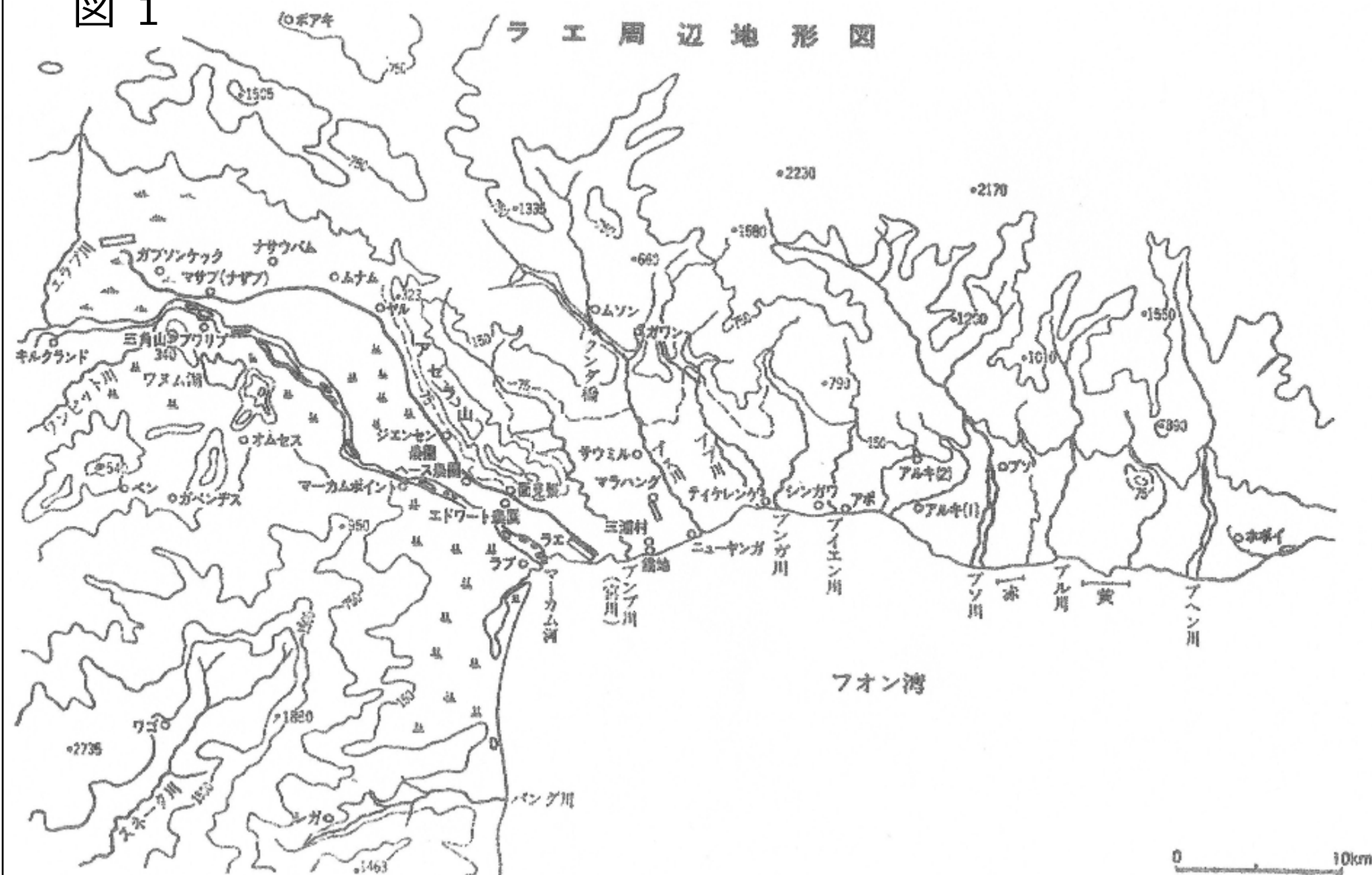


図 2

第五十一師団兵力配備要図（昭和十八年四月二十二日現在）

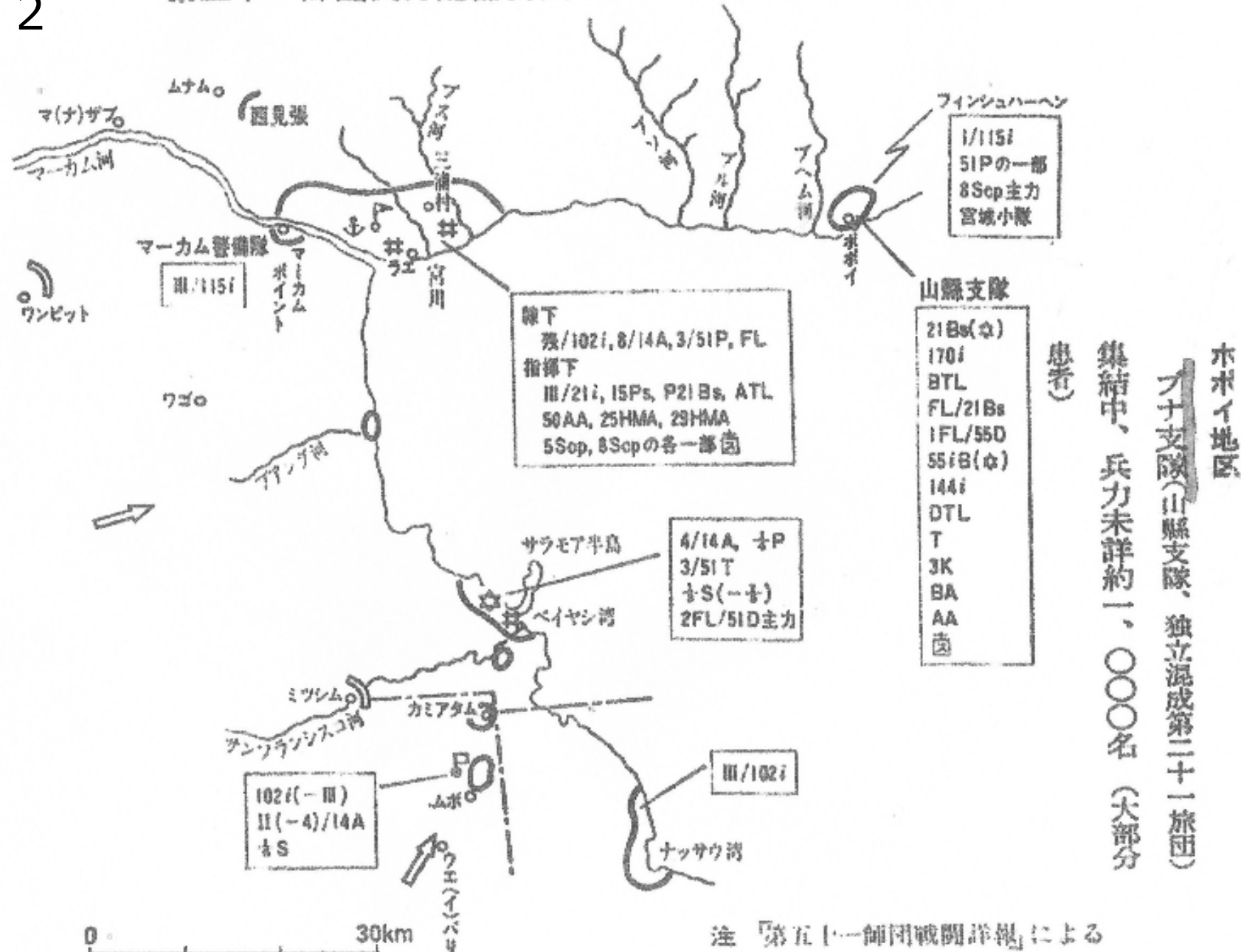


図 3

